

# えんだより

2026   
3 月号

令和8年3月5日発行  
社会福祉法人育慈会  
ことぶきイーサイト保育園  
熊谷市新堀713Esite籠原3F  
TEL048-598-7351

日差しの中に少しずつ春の気配を感じる季節となりました。どこからともなく沈丁花の香りがしています。肌寒く強風の日もありますが、穏やかな日差しに包まれる日には、春の訪れを感じるこの頃です。今年度もいよいよ締めくくりの時期となりました。この一年、子どもたちはたくさん遊び、笑い、時には涙を流しながら、それぞれのペースで大きく成長してきました。その姿の近くにいつもいられたことを本当に嬉しく思います。子どもたちの成長を保護者の皆さんと共に喜び合う中で、私たち保育者もまた、子どもたちやご家族の皆さんに育てていただき、共に成長させてもらった一年だったと感じています。

もうすぐ13人の子どもたちが保育園を巣立っていきます。そして園ではそれぞれの子どもたちがまた一つ大きくなり、新しい春を迎えようとしています。これからも子どもたち一人ひとりの思いに寄り添いながら、ここが安心して過ごせる場所であり続けるよう、温かく思いやりのある保育園であり続けたいと思います。



## 3月の予定



園長 高田綾

月	火	水	木	金	土	日
23 天皇誕生日	24	25	26	27	28	3/1
2	3 桃の節句	4 はスイミング	5 つは体操教室	6 卒園を祝う会	7	8
9	10	11 つスイミング ※園内研修	12 つは体操教室	13 つやスイミング ※前日準備	14 卒園式	15
16	17	18	19 つは体操教室	20 春分の日	21 資源回収	22
23 は投球教室	24	25	26 避難訓練 つは体操教室	27 新年度準備	28 新年度準備	29
30 新年度準備	31 新年度準備	4/1	2 つは体操教室	3 入園進級式	4	5



**\*新年度準備期間の保育にご協力ください。よろしくお願いたします。3月27日(金)～3月31日(火)**

### ☆成長展2月7日☆

成長発表展～見て・聞いて・発見！～では子ども達の作品展示に加えて「遊び」や「食」を一緒に体験していただくひと時になりました。ご来場いただきありがとうございました。



### 3月生まれ★おたんじょうび★おめでとう



たんじょうびは、生まれてきてくれてありがとうの日。産んでくれてありがとうの日。



# てくてく



**\*身振り・二語文などで自分の思いを相手に伝え、他者との気持ちが通じ合うことの喜びを味わう(のぞみ組)**  
**\*気の合うお友達と言葉のやり取りや好きな遊びを繰り返し楽しむ(あおば組)**

のぞみ組では、自分の気持ちを表情やジェスチャーで「やだ」「いいよ」と伝えてくれる姿が見られる様になりました。ひとりひとりの「やだ」や「やってみよう」の気持ちに寄り添い安心して遊べるようにしています。散歩車に乗ったり、保育者と手を繋いで歩いて散歩に行くことが増え、自分の足で1歩1歩しっかりと進む姿に成長を感じています。お花や石を見つけるとしゃがんで拾ってみたり、バスや犬を見つけると「あっ」や「あった」と声を出して指差しで保育者に教えてくれる姿も見られました。あおば組では「トイレいく」や「チッチ」と伝えてくれることが増えてきました。トイレでおしっこが成功することが増えてきて、できた時には嬉しそうな表情で「でたよ!」と報告してくれます。また、「じぶんでやりたい」という気持ちが、ぐんと増えてきました。靴下を自分で履いたり脱いだり、下駄箱に靴を片付けたり、ジャンパーを脱ぎ、自分のところにかけてみたりと自分で挑戦する姿がたくさん見られました。「やりたい!」という気持ちを大切に、ペースを見守りながら、「できた!」の瞬間を一緒に喜んでいきたいです。14名で過ごす時間も残り1ヶ月となりました。残りの毎日笑顔溢れる時間を過ごしていきたいと思っております。



毛布を持って一緒に歩いていたMちゃんSくん。Mちゃんが転ばない様に後ろをしっかり見ながらMちゃんのペースに合わせて歩いているSくんです。

# こまち



**\*遊びの中で進級を楽しみにする心を育む**   **\*身の回りの事を自分の力でやり抜こうとする**

早いものでこまち組での生活も残り1か月となりました。こまち組に進級したばかりの頃は、保育者を追い大人との関わりを求めて安心感を持ち過ごしていた子どもたちが、今では保育者の手を離れて友だちとの遊びや会話を楽しみながら過ごす姿に大きな成長を感じます。4月にはぐんぐん組に進級することになりますが、新しい環境の中で自分をしっかりと表現しながらも友だちとの関わりの中で社会性を身に付けていくことと思います。3月は進級が楽しみになる遊びを取り入れ、子ども、保育者、そして保護者の皆さまと一緒に胸ふくらむ4月に向かいたいと思っております。



お医者さんごっこの様子です。患者さんの赤ちゃんが寝ているマットは恐竜プレイマット。枕と椅子はお皿、お薬は木製の車を使っています。これが見立て遊びの素敵どころ。子どもたちの世界ではどんな物でもイメージを膨らませる事が出来るのです! つまり『何にだってなれる!』『どんなこともできる!』無限大の可能性が広がっています。



ぐんぐん組では順番を守りながらサーキットあそびをしていました。途中から参加したこまち組の子どもたちは、1番後ろを確認して最後尾から並び始めました。お兄さん、お姉さんたちも優しく寄り添って声を掛けてくれるので安心して遊ぶことが出来ました。遊びの中で大切なルールを知り守ろうとする力が身につくんですね。

# ぐんぐん

**\*就学、進級をすることに期待感を持ち、なんでもやってみようとする。**  
**\*気温の温かさや花の蕾を見つけるなどの季節の移り変わりを感じ、自然に興味関心を持つ。**

冬の寒さが和らぎ、春の訪れを感じる今日この頃。いよいよこのクラスで過ごす時間も残り1ヶ月となりました。初めてのお友達や進級したてでドキドキしていた子たちも、今ではみんな元気よく活動しています。子ども達の成長を嬉しく感じています。保護者の方々とともに子ども達を見守れたことを、心より嬉しく思っております。たくさんのご協力ありがとうございました!



バブルアートをして遊びました。絵の具とシャボン液を混ぜてストローで吹くと色が付いた泡がぶくぶくと膨らみ、紙の上で割れて様々な形を残します。好きな色を混ぜ合わせて色の組み合わせを楽しんだり、泡で色を付けたりと普段体験できないことができました。全身に絵の具が付くほど楽しんでいました!